

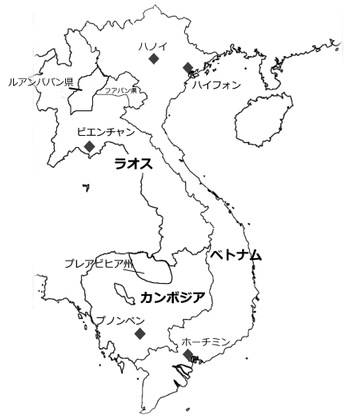
エファジャパンは設立15周年を迎えました

特定非営利活動法人 エファジャパン

2018-報告書 / 2019-計画書



すべての人々に、力を。
Empowerment for All



特定非営利活動法人エファジャパンは、自治労（全日本自治団体労働組合）が社会貢献事業として 1994 年に開始した「アジア子どもの家」事業を引き継ぎ、2004 年に設立された国際協力団体（NGO）です。すべての子どもが生きる力を存分に発揮できる社会をめざし、2019 年に団体設立 15 周年を迎えました。
現在も、ベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちの教育支援を中心に、子どもの権利を実現するための取り組みをしています。

※エファ (Efa) とはEmpowerment for Allの各単語の頭文字を組み合わせた造語です。

設立 15 周年を迎えて



2018 年度も多くのみなさまから、あたたかく、多大なるご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。1 年間の活動の成果をご報告いたします。

2018 年度も私たちは、ベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちのために支援活動を行ってまいりました。ベトナムでは、ハイフォン市の障がい児クラブ支援を継続して行いました。2017 年度より始めた障がい児の保護者たちがお互いの悩みや思い、そして体験を語り合うというカウンセリング手法が徐々に定着してきています。ラオスでは、自治労組合員のみなさまからの継続的なご支援により、多くの子どもたちに新しい図書を贈ることができました。カンボジアでは、カンダール州のバンティアイデク村で新たな試みとして学童保育所を立ち上げ、現地のニーズに応えるかたちでの支援が始まりました。さらに、ラオスとカンボジアの支援地には、自治労三重県本部と自治労千葉県本部のみなさまが訪問され、現地の子どもたちとの交流を深めていただきました。これらの多くの支援活動は、自治労組合員のみなさま、エファジャパン会員、パートナーのみなさま、「書き損じハガキ」や「古本募金」を通じてご支援くださっているみなさまによる支えの賜物であり、また「連合愛のカンパ」や「積水ハウスマッチングプログラム」の助成金によるご支援があったからこそと、深く感謝しております。支援を通じて現地の子どもたち、その家族、地域社会の人たちに、未来に向けて生きていく喜びと希望を抱いてもらう機会を、継続して提供できたのではないかと自信を持ってご報告いたします。

2019 年、私たちエファジャパンは設立 15 周年を迎えることができました。ご支援いただいているみなさまへの感謝を胸に、「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」（世界を変えるための 17 の目標）を実現するための支援活動に邁進してまいります。すべての子どもたちが生きる力を存分に発揮できる社会をめざし、役・職員一同活動を続けてまいりますので、引き続きご支援ご協力をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 (認定 NPO 法人) エファジャパン
理事長　伊藤　道雄

CONTENTS

設立 15 周年を迎えて…エファジャパン理事長挨拶	1	2018 年度決算	11-18
2018 年度活動報告（活動ハイライト・組織概要）	2	2019 年度活動計画	19-20
2018 年度活動報告（ベトナム・ラオス・カンボジア・国内）	3-10	2019 年度予算	21-22

Report 2018

2018 年度 活動報告

－ 活動ハイライト

◆ ◆ ◆ 海外事業 ◆ ◆ ◆

・ベトナムで障がい児の保護者を対象にしたピアカウンセリングを 2017 年度より継続して実施
自治労鳥取県本部、「連合愛のカンパ」からの支援で活動しているベトナム・ハイフォン市の７つの障がい児クラブのうち２つのクラブで、子どもたちの保護者の思いを共有するためのピアカウンセリングを 2017 年度に引き続き実施しました。

・ラオスの首都にあるビエンチャン都立図書館の利用者を増やすための支援を実施
図書館をより利用しやすくするように、開館時間の延長に必要な経費の支援や、広報パンフレット作成のための支援などを実施しました。

・カンボジアのカンダール州で学童保育所の運営支援を実施
「積水ハウスマッチングプログラム」からの支援で、カンボジア・カンダール州にあった就学前教室を学童保育所に移行し、運営支援を実施しました。

◆ ◆ ◆ 国内事業・その他 ◆ ◆ ◆

・主催イベントを実施、また各種イベントに参加
2018 年６月に、主催イベント「神戸金史×エファジャパン」（神戸金史さん講演会）を実施しました。また、「第 39 回自治労全国保育集会」（大阪市・７月）、「自治労第 91 回定期大会」（岐阜市・８月）、「第 26 回ワン・ワールド・フェスティバル」（大阪市・２月）に参加、ブースを出展し、活動紹介やエファグッズ販売をしました。

－ 組織概要 (2019 年 3 月 31 日 時点)

支援者

会　員

正 会 員 …130 人
シニア会員…53 人
賛助会員個人…33 人
賛助会員団体…38 団体

総会
（正会員で構成）

・エファパートナー（個人 81、団体 60）
・一般寄付者（個人、団体）
・事業指定寄付者（個人、団体）
　（ベトナム、ラオス、カンボジア、書き損じハガキ・古本募金、他）
・ボランティア
　（事務局ボランティア、デザインボランティア、企業ボランティア）

理事会

理事長	伊藤	道雄
副理事長	植本	眞砂子
理事	秋葉	政市
理事	伊藤	芳明
理事	大石	芳野
理事	木下	究
理事	佐藤	千恵子
理事	玉井	一匡
理事	中西	満
理事	福島	嘉人
監事	遠藤	幹夫
監事	舩山	整

顧問

イーデス　ハンソン

事務局

事務局長	島村	昌浩
海外事業担当	崎川	勝志
広報担当	五味	宏基
国内事業担当	平松	優子

Report 2018

ベトナム Viet Nam



① 作品を前に笑顔のダイバン村障がい児クラブの子どもたち
② お絵かきをするホアビン村障がい児クラブの子どもたち
③ ティエンラン町で訪問リハビリケアを行うスタッフ
④ ピアカウンセリングに参加する保護者たち







すべての子どもたちが生きる力を発揮できるように

・支援が必要な背景

経済における発展がめざましい一方で、ベトナム第４の都市・ハイフォン市の福祉体制はまだ整備されておらず、特に政府による障がい児支援は十分でありません。

・支援の目標、目的

政府から十分な支援を受けられていない障がい児や困難な状況下にある子どもたちを支援し、生来備えている能力を発揮できるような社会の実現をめざします。

ハイフォン市障がい児支援

■ベトナム、ハイフォン市の障がい児事情

ベトナムは 1975 年にベトナム戦争に勝利した後、カンボジアや中国とも戦いました。その後も駐留を続けたカンボジアから 1989 年に撤退し、実質的な戦争状態が終結して今年で 30 年を迎えます。その間、めざましい経済発展を遂げてきました。経済成長率は６％を超え、それにより貧困問題などは大きく改善されてきましたが、障がい児等に対する支援については、遅れをとってきました。しかし近年、ようやく政府なども力を入れ始めています。首都ハノイやホーチミン等の大都市では、海外からの支援団体も積極的に入っており、これらの分野においても大きな前進を見せています。

エファが支援活動を行う、ベトナム第４の都市ハイフォン市には、市の調査によると 2,000 人以上の障がい児がいますが、国内では数少ない聾学校や盲学校、公立のリハビリテーションセンターがあることから、他の地方都市よりも障がい児に関する環境は恵まれていると言えます。それでも収容人数の限界や交通アクセスの問題から、これらの学校やセンターに通えるのは一部の障がい児のみです。また農村部にいる多くの障がい児は十分な療育を受けられていません。

■障がい児クラブ支援

ハイフォン市では、家庭内にこもりがちな障がい児たちが積極的に外で活動できるよう、20 近くの障がい児クラブが運営されてきました。活動内容としては、遊びやお絵かきなどを通しての療育、またリハビリなどを行っています。しかし週1回～月１回のペースで予定されている活動は、資金不足により、その多くが停滞していました。

そこでこれらの障がい児クラブの活動を活性化するため、エファは「連合愛のカンパ」の支援でハイフォン市内の５つの地域の障がい児クラブ (ドンクオックビン地区、ティエンラン町、タンフォン村、ダイバン村、ホアビン村)、及び自治労鳥取県本部の支援でタンフン村障がい児クラブ、他にフンティエン村の計７つの障がい児クラブの活動を支援しました。

ダイバン村、ホアビン村の障がい児クラブでは、担当職員の給与を補てん、活動用具を寄贈した他、年間で３回のイベントを開催しました。さらに障がい児の保護者がお互いの体験や思いを共有するためのカウンセリング（＝ピアカウンセリング）を年間で４回実施した他、身体障がいの原因予防講習（8 月）、戸別訪問カウンセリング・リハビリケア (累計 97 軒) を行い、家族を含めた支援活動を積極的に実施しました。カウンセリングを受け、両村で 72 名が行政から障がい児手当を受け取れるようになりました。また、両村の障がい児クラブの 59 名に日用品と学用品も寄贈しました。ドンクオックビン地区では、障がい児宅を訪問し、カウンセリング･リハビリケア (累計 18 軒) を行いました。ティエンラン町、タンフォン村では、担当職員の給与補てんと活動用具の寄贈の他、年間で３回のイベントを開催しました。

タンフン村障がい児クラブでは、担当職員の給与を補てんした他、活動用具を寄贈しました。さらに、月１回の活動に必要な費用を支援し、11 月に実施された運営会議・交流会では、労働傷病兵社会局からこれまでの活動の紹介があり、成果や課題について話し合われました。旧正月には、参加者へお菓子などを贈りました。

フンティエン村障がい児クラブでは、子どもの日と中秋節、旧正月に、子どもたち 33 名にお菓子や日用品 (1 名当たり約 500 円) を贈りました。

ハイフォン市発達障がい児支援準備

エファは、カウンターパートであるハイフォン市・ソーシャルワークセンターが行ってきた同市内の状況分析などから、これまで実施してきた障がい児支援の対象を、中長期的に身体障がい児のみならず、発達障がい児などに広げることを検討しています。そこで、ベトナム国内、ハイフォン市内における発達障がい児に関する調査、情報の収集を行いました。

また東京都小金井市にある「小金井市児童発達支援センターきらり」を視察訪問しました。センターの見学とともに、発達障がい児の支援内容について、支援センターの役割についてなど、今後、ハイフォン市で発達障がい児支援事業を立ち上げる際に参考になる話をお聞きしました。

アジア子どもの家奨学金基金

1999 年より自治労栃木県本部が 500 万円をハイフォン市に委託し、その利子を運用して奨学金事業を開始しました。またハイフォン市での物価の上昇に対応するため、2012 年度にはエファの自己資金で、2013 年度には自治労栃木県本部の追加支援で、本奨学基金の預金額を増額しました。本奨学金基金はハイフォン市児童保護基金が管理し、経済的に貧しいながら、優秀な成績を収めた子どもたちに奨学金を支給しています。2018 年度は計 76 名を対象とし、１名当たり約 4,500 円の奨学金と約 500 円の記念品を支給しました。

Report 2018

ラオス Laos



① サンパンナ村小学校を訪れた自治労三重県本部女性部のみなさま
② 広報用の横断幕を掲示するビエンチャン都立図書館の職員たち
③ 寄贈された図書を読む子どもたち





すべての子どもたちが豊かな心と学ぶ機会を得られるように

・支援が必要な背景

ラオス国内の小中学校における学校図書室の設置率は未だに低く、また設置されている学校図書館や図書室では、運営に課題があるケースも少なくありません。また、ラオス全国の図書サービスの発展に寄与すべきラオス図書館協会の活動も、財政状況が不安定で活発とは言えません。

・支援の目標、目的

学校図書館･図書室の設置や運営支援を通し、多くの子どもたちが様々な本を読む機会を提供します。ラオス図書館協会を支援し、同協会が全国の図書サービスの発展をリードする活動ができるようになることをめざします。

図書館支援

■ラオスの図書および図書館事情

ラオスの公共図書館は、首都ビエンチャン都に国立図書館とビエンチャン都立図書館がある他、各県に県立図書館が 1 館ずつあるだけです。国内の出版産業も発達しておらず、公用語のラオ語で書かれた書籍の出版数も少ないため、市民が本に触れる機会が大きく不足しています。また、ラオス唯一の図書関連の全国組織であるラオス図書館協会は慢性的な財政難が続いており、外部からの支援なしでは機能しません。

■ビエンチャン都立図書館

自治労東海地連の支援により、10 月まで図書館運営に必要な消耗品の購入費用を支援しました。その後、消耗品の購入費用に関しては、都より支給が開始されたため支援を終了しました。替わって 1 月からは同図書館職員に超過勤務手当を支援、開館時間を平日 2 時間延長すると同時に、土曜日の午前中開館を始めました。それにより、2017 年度の 1 ～ 3 月の利用者数が 678 名だったのに対して、2018 年度の同時期は 1,914 名と 3 倍近くまで増加しました。

また、自治労九州地連の支援により、同図書館を紹介するためのパンフレット 2,270 部、ポスター 12 部、横断幕 4 枚を製作しました。現在、都内の公共機関や学校、商業施設にパンフレットを配布し、ポスターを掲示、横断幕 4 枚は同図書館の塀に掲示しました。

■ラオス図書館協会支援

ラオス図書館協会は、2007 年に設立されました。日本の日本図書館協会にあたる機関です。2018 年度は 6 月に同協会の機関誌 300 部の出版を支援し、全国の公共図書館や図書関連施設に配布されました。さらに 11 月に、同協会が公立図書館関係者を対象に実施した「デジタル時代における図書館の運営と課題」をテーマとしたワークショップの開催費用を支援しました。その他、協会理事長給与、国際会議参加旅費、IFLA（国際図書連盟）会費、定期会議にかかる経費を支援しました。

学校図書室支援

■学校図書室事情

ラオスでは、小中学校の 1 割強にしか図書館・図書室が設置されておらず、図書館司書も配置されていません。子どもたちの多くは教科書以外の本を読む機会がほとんどありません。

■学校図書室支援

自治労新潟県本部の支援により、ビエンチャン都のタトーン村小学校へ、図書 114 冊や文房具を寄贈、さらに土曜日開館のため担当教員への超過勤務手当を支援しました。8 月からは、図書館運営・活動費として生徒から年 5,000kip(約 65 円) の集金を開始し、集めたお金は、今後文房具などの図書館備品の購入に充てられる予定です。

またビエンチャン都のドンクワイ村小学校へは、自治労青森県本部の支援により、図書 260 冊と文房具を寄贈しました。2018 年 1 月～ 12 月の月当たりの平均利用者数は 972 人で、2014 年開館当時の平均利用者数 1,040 人から、多少利用者数は減っているものの、順調に運営されています。

自治労三重県本部の支援により、ビエンチャン都のサンパンナ村小学校へは、202 冊の図書や文具一式を寄贈しました。12 月には、県本部女性部の 4 名が、小学校を訪れ、図書館の様子を見学し、絵本を贈呈しました。4 名はその後、ビエンチャン都立図書館、ラオス中央子ども文化センター、ルアンパバン県子ども文化センターを訪問しました。サワンナケート県アサポン郡ナーハンケー村小学校へは、自治労東海地連の支援により、10 月に図書や文房具などを寄贈しました。

元自治労組合員からの遺贈寄付でビエンチャン都に設置した学校図書室 11 ヵ所には、同寄付より図書を購入し、寄贈しました。

子ども文化センター支援

2018 年度は、自治労九州地連の支援によりラオス中央子ども文化センターの活動ガイドラインの出版を支援しました。4 巻（各 300 部）から成る新しいガイドラインは、44 カ所の子ども文化センター及び、センターに配属されている JICA ボランティアなどの関係者に配布され活用されています。

また、昨年度ルアンパバン県子ども文化センターへ寄贈した伝統舞踊衣装、人形劇に使用する人形が、その後どのように使用されているかの情報を収集し、支援いただいた自治労佐賀県本部に報告をしました。

アタプー県洪水被害緊急支援

カンボジアとの国境に近いアタプー県で 7 月に発生した大雨によるダム決壊事故により、6,000 人が家を失い、200 人近い死者と行方不明者が出ました。復興に役立ててもらおうと、自治労中央本部からの寄付金と第 91 回自治労定期大会で集めた募金を合わせた $4,511 を、ラオス外務省に寄付しました。

Report 2018

カンボジア Cambodia









① 授業を受けるイエン村寺子屋教室の５～６年生の子どもたち
② 学童保育所を訪れた自治労福岡県本部ユース部のみなさま
③ 児童保護施設を訪れた自治労千葉県本部のみなさま
④ ノート替わりの黒板に書いた字を見せる寺子屋教室の子ども

すべての子どもたちが安心して教育を受けられるように

・支援が必要な背景

長期に渡る紛争の歴史を乗り越え、カンボジアは都市部を中心に発展が続いています。一方で、経済発展の中心である都市部とそれ以外の農村部との格差が広がっています。農村部の教育事情は少しずつ改善されてきていますが、未だ学習機会が不十分です。さらに様々な理由により保護が必要な子どもたちもいます。

・支援の目標、目的

すべての子どもが安心して教育を受けられるよう、寺子屋教室や児童養護施設で、子どもたちに教育を受ける権利を保障していきます。また、学校教育だけでなく伝統文化の継承活動を通じて、参加や発達の権利も保障していきます。

ノンフォーマル教育（寺子屋教室）運営支援

■国境地帯の子どもの教育支援

2008 年に国境を接するタイとの間で紛争が起こったプレアビヒア州でも、公立小学校の設置は進んできました。しかし教員不足や道路等のインフラ未整備の問題が現在もあり、小学校に通えない子どもは数多くいます。公立小学校がない地域では、寺子屋教室などのノンフォーマル教育が行われています。

2018 年度も引き続き、現地パートナーの NGO・SCADP（Street Children Assistance and Development Programme) が同州で運営する５つの寺子屋教室で、支援を実施しました。

自治労熊本県本部と「連合愛のカンパ」の支援により、５つの寺子屋教室の運営費用（教員指導員の巡回にかかる費用等）や、教材、文具を寄贈しました。小学校の全課程を修了するパイロット事業を行っているイエン村の寺子屋教室では、小学校課程の６年生のクラスがスタートしました。同寺子屋教室には、自治労岡山県本部の支援により、男女一つずつの個室から成るトイレ棟が新設されました。

■奨学金支援

2016 年に岡山県関係職員労働組合連合の寄付で立ち上げた基金により、2019 年 10 月にイエン村寺子屋教室から中学校へ進学する生徒へ、初めて奨学金を支給する予定です。

児童保護施設支援

SCADP は首都プノンペンと、プレアビヒア州で児童保護施設を運営し、保護者の出稼ぎや貧困からくる虐待など、様々な理由で保護者と暮らすことのできない子どもたちを受け入れ、住居や食事、そして教育の機会などを提供しています。

2018 年度は２つの保護施設に、鹿児島県労働者福祉協議会、自治労岡山県本部、自治労福岡県本部の支援により、日用品や食料品、医薬品、文房具などを寄贈しました。

さらに、自治労大分県本部の支援により、プレアビヒア州の児童保護施設で行われている伝統舞踊や伝統楽器のレッスンで使用する太鼓を叩くばちや、木琴を叩く棒 (マレット) の修理を行いました。

９月には、自治労福岡県本部ユース部のみなさまがプノンペン児童保護施設とカンダール州の学童保育所を訪れ、制服や文房具などを寄贈し、子どもたちと交流しました。

また今年２月には自治労千葉県本部のみなさまがプノンペンとプレアビヒア州の児童保護施設を訪問し、建物の補修作業や子どもたちとの交流を行いました。

学童保育所支援

プノンペン近郊のカンダール州バンティアイデク村で SCADP が運営していた寺子屋教室は、近くに公立小学校ができたことにより 2015 年より「就学前教育」を行う施設に変更しました。2018 年度からは、さらに地元住民のニーズに応えるため、「学童保育所」に変更しました。「積水マッチングプログラム」の助成金により、４月、８月、９月に学用品や玩具、備品を寄贈した他、毎月の教員の給与を支援しました。８月には日本で学童保育所の運営に関わっていたエファ理事を専門家として派遣し、活動を視察、運営・活動に対する助言を行いました。９月には、村長や保護者代表を含めて運営委員会が結成され、保護者から保育料の徴収を始めています。また地元のお祭りの際に募金箱を設置し寄付金も募り、順調に活動を開始しました。

国立幼稚園教員養成校支援

■国立幼稚園教員養成校の概況

国立幼稚園教員養成校は、1997 年に自治労の支援により付属幼稚園とともに首都プノンペンに設立されました。カンボジア唯一の幼稚園教員養成の教育機関であり、卒業生が国内各地で活躍しています。

■奨学金支援

2018 年度は地方出身の訓練生を中心に、月 25 ドルの奨学金を４月～７月、10 月～３月の計 10 か月間に渡り、５名（実際には６名に配分）に支給しました。

■技術指導支援

５月に元自治労組合員の保育士が養成校にボランティアとして入り、保育技術研修会を実施しました。エファは、渡航費などを負担するとともに、保育技術研修の内容が現場で実践されるよう、８月に１年間の教材費 350 ドルの支援を行いました。

10 月には、同ボランティアの方からの寄付金で、養成校の水浴び場の修繕、屋根の設置を支援しました。

Report 2018

国内事業

集会・イベント

■主催イベント

6月9日に主催イベント「神戸金史×エファジャパン」（神戸金史さん講演会）を実施しました。約 70 名の参加があり、終了後に行ったアンケートでは、概ね好評でした。（同日開催した会員総会へも、オブザーバーを含めて 23 名の出席がありました。）

■自治労定期大会他

情報発信・広報活動を目的に、次のイベントに参加しました。（開催日順）

・第 89 回メーデー中央大会 (4/28・東京)
・第 39 回自治労全国保育集会 (7/27-29・大阪)
・NGO- 労働組合国際協働フォーラム主催シンポ (7/31・東京)
・自治労第 91 回定期大会（ 8/23-24・岐阜)
・グローバル・フェスタ JAPAN2018 (9/28・東京)
・全日本自治体退職者会定例総会 (11/8・静岡)
・第 26 回ワン・ワールド・フェスティバル (2/2-3・大阪)

■その他集会・イベント

活動紹介パネルの展示とエファグッズの販売にご協力いただきました。

・自治労熊本県本部女性部大会 (2018/9/15)
・自治労熊本県本部定期大会 (2018/9/28)
・自治労大分県本部臨時大会 (2019/2/7)

書き損じハガキ・古本募金

■書き損じハガキ収集

2018 年度にご寄付いただいた書き損じハガキの合計は、延べ件数 76 件、ハガキ総計 11,955 枚でした。交換手数料を引き交換した切手の額面は、625,391 円となりました。

たくさんのご協力、誠にありがとうございました。プリペイドカードの寄付も合わせて 2019 年度にベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちへの支援や通信費に役立てます。支援のご報告は、ウェブサイトなどをご覧ください。

■ 2018 年度に実施した 2017 年度ご寄付分による支援

ベトナム…4 月 22 日、ハイフォン市のダイバン村とホアビン村の障がい児クラブの 59 人のメンバーの家庭に、洗面器とタオル、そして石けんを寄贈しました。また、6 月 30 日に、同 2 障がい児クラブのメンバーに、通学用のリュックサック、学用品、ミルクなどを寄贈しました。（合計 57,553 円分の支援を実施）

カンボジア…9 月から 10 月にかけ、プレアビヒア州の児童保護施設の子どもたちに学校で必要な制服と文房具の支援を、またプノンペンの児童保護施設の子どもたちにお米の支援を行いました。（合計 229,166 円分の支援を実施）

※ラオスでは 2018 年度、書き損じハガキによる支援は行いませんでした。


洗面器等を寄贈（ベトナム）


通学用のリュックサック等を寄贈（ベトナム）


制服や学用品を寄贈（カンボジア）

■古本募金–エファジャパンきしゃぽん–

古本を買い取り販売する嵯峨野株式会社と提携し、エファを寄付先に指定すると古本の買取金が直接寄付される古本募金を実施しています。募金は古本を売った方からの寄付として入金されますのでエファから寄付金受領証明書を発行し、税制優遇を受ける際の寄付額に合算できます。2018 年度のご寄付は、のべ件数 83 件、寄付金額は 318,460 円となりました。子どもたちへの支援活動の資金として大切に使わせていただきます。

ボランティア

毎月 1 回、最終木曜日にボランティアデー（エファボラ）を実施しています。発送物の準備、エファグッズの梱包・値札付けや在庫確認、書き損じハガキのカウントなど、月の作業をまとめてボランティアのみなさまにお手伝いいただきました。また、デザインボランティアの方には書き損じハガキと古本募金のポスターデザインをご提供いただきました。さらに企業ボランティアとして MSD 株式会社のみなさま、また明治安田生命 丸の内支社 大手町営業部のみなさまに、ポスター発送のための準備作業等にご協力いただきました。

広報・その他

■季刊広報誌『えんぱわ』の発行

年 4 回　（各 8,000 部）

第 49 号、第 50 号、第 51 号、第 52 号を発行しました。

エファ会員ほか支援者のみなさま、関係者、自治労各組織へ送付するほか、全国のボランティアセンター、自治体国際化協会へ配布しています。

■エファ通信（メールマガジン）

176 ～ 187 号（月 1 回／計 12 号）を発行しました。

月に一回、会員、パートナーその他ご希望の方に配信しています。バックナンバーは HP に掲載しています。配信の登録・停止は HP からお手続きできます。

■ウェブサイト他

毎月の管理、奇数月に TOP 画面の写真の更新を実施し、また支援活動の報告やイベントへの出展情報を更新しています。

■自治労通信広告掲載

7 月・8 月号（オリジナルクリアファイル）、2019 年冬号（書き損じハガキ募集）の裏面広告を掲載していただきました。また、2018 年 5 月・6 月号にエファの紹介記事が掲載され、2019 年冬号より連載特集「もっと知りたいエファジャパン」が始まりました。

■自治労中央機関紙「じちろう」他

・第 2220 号（2018 年 6 月 21 日号）
…主催イベントとボランティアさんの紹介記事
・第 2222 号（2018 年 7 月 21 日号）
…オリジナルクリアファイル販売中の広告
・第 2224 号（2018 年 8 月 21 日号）
…保育集会出展報告記事
・第 2226 号（2018 年 9 月 22 日号）
…自治労定期大会岐阜大会広告
・第 2229 号（2018 年 11 月 1 日号）
…エファジャパン・クイズの広告
・第 2237 号（2019 年 2 月 1・21 日合併号）
…エファジャパンへの協力お願い広告

■ネット募金

Yahoo! ネット募金のサイトにてエファジャパン専用の団体ページを掲載しています。2018 年度は 15,607 円の寄付がありました。ありがとうございました。

エファグッズ

支援活動を行なっている 3 国の市民団体が、貧困家庭や障がい者の職業訓練・収入向上支援の一環で製作している雑貨などを「エファグッズ」としてホームページや自治労定期大会等で販売しています。売り上げは、製作者の経済的自立の一助につながっています。また、新たに制作したオリジナルクリアファイルも販売しました。

・ベトナム　:センター・オブ・トゥモロー　（巾着）

・ラオス　:フレンズ・インターナショナル　（キーホルダー）
カマ クラフト　（刺繍ポーチ等）

・カンボジア：ワットタン・アーティザン・カンボジア
クラバンハウス　（シルク・コットン雑貨）

2018 年度の売り上げ

ベトナム布袋（JICHIRO ロゴ入り）売上金	23,500 円
ベトナムグッズ売上金	1,800 円
ラオスグッズ売上金	130,700 円
カンボジアグッズ売上金	84,400 円
オリジナルクリアファイル売上金	574,600 円
	合計・815,000 円

Financial statement 2018

2018年度 決算

貸 借 対 照 表

特定非営利活動法人エファジャパン
全事業所

[税込] （単位：円）
2019年 3月31日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未払金	1,017,618
商品券	30,000	預り金	252,043
現金	263,975	健康保険	(65,885)
一般会計	(49,307)	厚生年金	(111,630)
収益事業	(214,668)	雇用保険	(37,018)
普通預金	11,044,982	源泉所得税	(37,510)
中央労働金庫	(7,940,272)	未払法人税等	70,000
三菱UFJ	(2,348,230)	流動負債 計	1,339,661
ラオス外貨預金	(229,785)	【固定負債】	
ベトナム外貨預金	(4,235)	退職給付引当金	2,172,500
三菱UFJ（収益）	(520,049)	固定負債 計	2,172,500
カンボジア外貨預金	(2,411)	**負債合計**	3,512,161
郵便振替口座	9,858,221	**正味財産の部**	
定期預金	2,172,900	【正味財産】	
ラオス定期預金	4,032,711	前期繰越正味財産額	25,545,832
現金・預金 計	27,402,789	当期正味財産増減額	1,595,937
（売上債権）		正味財産 計	27,141,769
未収金	282,510	**正味財産合計**	27,141,769
売上債権 計	282,510		
（棚卸資産）			
棚卸資産	248,558		
棚卸資産 計	248,558		
（その他流動資産）			
前払費用	451,087		
仮払金	828,986		
その他流動資産 計	1,280,073		
流動資産合計	29,213,930		
【固定資産】			
（投資その他の資産）			
敷金	1,440,000		
投資その他の資産 計	1,440,000		
固定資産合計	1,440,000		
資産合計	30,653,930	**負債及び正味財産合計**	30,653,930

活 動 計 算 書

[税込] （単位：円）

特定非営利活動法人エファジャパン　自 2018年 4月 1日　至 2019年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	1,464,000		
シニア会員受取会費	270,000		
賛助会員受取会費	340,000		
団体賛助会員受取会費	1,600,000	3,674,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金	34,610,019		
カンボジア事業	(1,153,633)		
ラオス事業	(1,285,251)		
一般寄付	(31,316,135)		
ｴﾌｧﾊﾟｰﾄﾅｰ（個人）	(255,000)		
ｴﾌｧﾊﾟｰﾄﾅｰ（団体）	(600,000)	34,610,019	
【受取助成金等】			
受取助成金	1,600,000		
連合	(1,000,000)		
その他	(600,000)	1,600,000	
【事業収益】			
ｴﾌｧｸﾞｯｽﾞ・ﾍﾞﾄﾅﾑ	1,800		
ｴﾌｧｸﾞｯｽﾞ・ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ	84,400		
ｴﾌｧｸﾞｯｽﾞ・ﾗｵｽ	130,700		
ﾍﾞﾄﾅﾑ布袋	23,500		
ｴﾌｧｸﾞｯｽﾞ・国内	574,600	815,000	
【その他収益】			
受取利息	1,223		
雑収入	23,750	24,973	
経常収益 計			40,723,992
【経常費用】			
【事業費】			
（人件費）			
給料手当(事業)		10,292,438	
ベトナム		(3,087,568)	
カンボジア		(1,167,542)	
ラオス		(2,839,321)	
国内		(3,198,007)	
通勤費(事業)		220,745	
ラオス		(26,218)	
カンボジア		(35,183)	
ベトナム		(30,912)	
国内		(128,432)	
法定福利費(事業)		1,516,629	
ベトナム		(448,415)	
カンボジア		(247,064)	
ラオス		(357,805)	
国内		(463,345)	
福利厚生費(事業)		43,688	
ラオス		(43,688)	
人件費計		12,073,500	
（その他経費）			
売上原価		311,471	
リース料（事業）		136,080	
カンボジア		(45,360)	
ラオス		(45,360)	
ベトナム		(45,360)	
業務委託費（事業）		1,982,972	
ベトナム		(197,820)	
カンボジア		(1,766,948)	

Financial statement 2018

活　動　計　算　書

[税込]　(単位：円)

特定非営利活動法人エファジャパン　　自 2018年 4月 1日　至 2019年 3月31日

ラオス	(18,204)	
印刷製本費(事業)	1,075,189	
ラオス	(400,495)	
国内	(674,694)	
会　議　費(事業)	126,000	
ベトナム	(4,426)	
カンボジア	(17,052)	
ラオス	(10,721)	
国内	(93,801)	
新聞図書費（事業）	666,619	
ラオス	(666,619)	
旅費交通費(事業)	2,210,336	
ベトナム	(603,402)	
カンボジア	(1,062,867)	
ラオス	(536,517)	
国内	(7,550)	
車　両　費(事業)	15,734	
ラオス	(15,734)	
通信運搬費(事業)	377,733	
ベトナム	(31,164)	
カンボジア	(20,264)	
ラオス	(65,546)	
国内	(260,759)	
消耗品　費(事業)	1,372,777	
ベトナム	(85,525)	
カンボジア	(1,177,442)	
ラオス	(81,558)	
国内	(28,252)	
修　繕　費(事業)	35,232	
ベトナム	(2,653)	
カンボジア	(8,330)	
ラオス	(24,249)	
水道光熱費(事業)	270,495	
ラオス	(90,165)	
カンボジア	(90,165)	
ベトナム	(90,165)	
地代　家賃(事業)	2,586,422	
ベトナム	(756,000)	
カンボジア	(1,014,499)	
ラオス	(815,923)	
諸　会　費(事業)	2,013	
ラオス	(2,013)	
租税　公課(事業)	116	
カンボジア	(116)	
交際費（事業）	91,022	
ベトナム	(17,843)	
カンボジア	(52,745)	
ラオス	(20,434)	
支払手数料(事業)	90,629	
ベトナム	(6,791)	
カンボジア	(43,875)	
ラオス	(39,963)	
支払助成金	2,110,827	
ベトナム	(663,811)	
カンボジア	(622,211)	
ラオス	(824,805)	

活　動　計　算　書

[税込]　(単位：円)

特定非営利活動法人エファジャパン　　自 2018年 4月 1日　至 2019年 3月31日

支払寄付金	634,299		
ベトナム	(95,991)		
ラオス	(538,308)		
雑　　費(事業)	5,726		
カンボジア	(5,726)		
その他経費計	14,101,692		
収益事業費	382,140		
グッズ諸経費	(16,969)		
通信運搬費	(85,653)		
支払手数料	(3,240)		
消耗品費	(7,069)		
販売促進費	(5,725)		
賃借料	(52,724)		
会議費	(5,500)		
旅費交通費	(205,260)		
事業費　計			26,557,332
【管理費】			
（人件費）			
給料　手当	4,824,966		
賞与	1,780,267		
退職給付費用	651,900		
旅費交通費	235,786		
法定福利費	1,133,365		
福利厚生費	26,826		
人件費計	8,653,110		
（その他経費）			
印刷製本費	234,170		
会　議　費	91,865		
旅費交通費	297,565		
通信運搬費	451,672		
消耗品費	147,509		
水道光熱費	115,927		
地代　家賃	972,000		
広告宣伝費	274,114		
保　険　料	17,600		
諸　会　費	80,800		
研修費	29,000		
業務委託費	1,119,690		
リース　料	58,320		
支払手数料	253,990		
その他経費計	4,144,222		
管理費　計		12,797,332	
経常費用　計			39,354,664
当期経常増減額			1,369,328
【経常外収益】			
為替差益		296,609	
経常外収益　計			296,609
【経常外費用】			
経常外費用　計			0
税引前当期正味財産増減額			1,665,937
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			1,595,937
前期繰越正味財産額			25,545,832
次期繰越正味財産額			27,141,769

Financial statement 2018

2018年度　計算書類の注記

特定非営利活動法人エファジャパン

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年７月20日策定　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は法定評価方法によっています。

（2）引当金の計上基準

・退職給付引当金:

職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末法人都合要支給額により計上しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

（単位：円）

科目	定款第5条第1項に係る事業 (A)			定款第5条第2項に係る事業 (B)	定款第5条第3項に係る事業 (C)		事業部門計 (A)+(B)+(C) =(D)	管理部門 (E)	合計 (D+E)
	ベトナム事業	カンボジア事業	ラオス事業	緊急支援	国内事業	収益事業			
Ⅰ. 経常収益									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	3,674,000	3,674,000
2. 受取寄付金	0	1,153,633	1,285,251	0	0	0	2,438,884	32,171,135	34,610,019
3. 受取助成金等	0	1,600,000		0	0	0	1,600,000	0	1,600,000
4. 事業収益	0	0	0	0	0	815,000	815,000	0	815,000
5. その他収益	0							24,973	24,973
経常収益　計	0	2,753,633	1,285,251	0	0	815,000	4,853,884	35,870,108	40,723,992
Ⅱ. 経常費用									
1. 人件費									
給料手当	3,087,568	1,167,542	2,839,321	0	3,198,007	0	10,292,438	6,605,233	16,897,671
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	651,900	651,900
旅費交通費(通勤費)	30,912	35,183	26,218	0	128,432	0	220,745	235,786	456,531
法定福利費	448,415	247,064	357,805	0	463,345	0	1,516,629	1,133,365	2,649,994
福利厚生費	0	0	43,688	0	0	0	43,688	26,826	70,514
人件費　計	3,566,895	1,449,789	3,267,032	0	3,789,784	0	12,073,500	8,653,110	20,726,610
2. その他経費									
仕入高（売上原価）	0	0	0	0	0	311,471	311,471	0	311,471
グッズ諸経費						16,969	16,969	0	16,969
販売促進費						5,725	5,725	0	5,725
賃借料						52,724	52,724	0	52,724
業務委託費	197,820	1,766,948	18,204	0	0	0	1,982,972	1,119,690	3,102,662
支払助成金	663,811	622,211	824,805	0		0	2,110,827	0	2,110,827
印刷製本費	0	0	400,495	0	674,694	0	1,075,189	234,170	1,309,359
会議費	4,426	17,052	10,721	0	93,801	5,500	131,500	91,865	223,365
旅費交通費	603,402	1,062,867	536,517	0	7,550	205,260	2,415,596	297,565	2,713,161
新聞図書費			666,619				666,619	0	666,619
車両費	0	0	15,734	0	0	0	15,734	0	15,734
通信運搬費	31,164	20,264	65,546	0	260,759	85,653	463,386	451,672	915,058
消耗品費	85,525	1,177,442	81,558	0	28,252	7,069	1,379,846	147,509	1,527,355
水道光熱費	90,165	90,165	90,165	0	0	0	270,495	115,927	386,422
地代家賃	756,000	1,014,499	815,923	0	0	0	2,586,422	972,000	3,558,422
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	274,114	274,114
保険料	0	0	0	0	0	0	0	17,600	17,600
諸会費	0	0	2,013	0	0	0	2,013	80,800	82,813
支払寄付金	95,991	0	538,308	0	0	0	634,299	0	634,299
交際費	17,843	52,745	20,434	0	0	0	91,022	0	91,022
研修費	0	0	0	0	0	0	0	29,000	29,000
リース料	45,360	45,360	45,360	0	0	0	136,080	58,320	194,400
修繕費	2,653	8,330	24,249	0	0	0	35,232	0	35,232
租税公課	0	116	0	0	0	0	116	0	116
支払手数料	6,791	43,875	39,963	0	0	3,240	93,869	253,990	347,859
雑費	0	5,726	0	0	0	0	5,726		5,726
その他経費 計	2,600,951	5,927,600	4,196,614	0	1,065,056	693,611	14,483,832	4,144,222	18,628,054
経常費用　計	6,167,846	7,377,389	7,463,646	0	4,854,840	693,611	26,557,332	12,797,332	39,354,664
当期経常増減額	△ 6,167,846	△ 4,623,756	△ 6,178,395	0	△ 4,854,840	121,389	△ 21,703,448	23,072,776	1,369,328

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下のとおりです。

当法人の正味財産は27,141,769円ですが、そのうち4,962,853円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は22,178,916円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
●ベトナム					
連合愛のカンパ助成金　障がい児クラブ支援 （支援期間2018年2月～2019年1月）	490,649	0	490,649	0	
自治労鳥取県本部　タンフン村障がい児クラブ支援 （支援期間2016年9月～2019年2月）	46,993	0	46,993	0	
●ラオス					
自治労新潟県本部　タトーン村小学校図書館支援 （支援期間2017年11月～2018年10月）	64,707	0	64,707	0	
自治労新潟県本部　タトーン村小学校図書館支援 （支援期間2018年11月～2019年10月）	0	70,000	27,750	42,250	
自治労東海地連　ビエンチャン都立図書館・多目的ホール運営管理費支援 （2017年11月～2018年10月）	123,218	0	123,218	0	
自治労東海地連　ビエンチャン都立図書館・多目的ホール運営管理費支援 （2018年11月～2019年10月）	0	280,000	152,644	127,356	
自治労東海地連　ナーハーケー村小学校図書室支援 （2018年11年～2019年10月）	0	200,000	100,000	100,000	
自治労三重県本部　サンパンナ村小学校図書館支援 （支援期間2018年9月～2019年8月）	0	50,000	50,000	0	
自治労九州地連　ビエンチャン都立図書館広報活動支援 （支援期間2018年2月～2019年1月）	71,500	0	71,500	0	
自治労九州地連　ラオス中央子ども文化センター活動ガイドライン出版支援 （支援期間2018年1月～2018年12月）	328,500	0	328,500	0	
故・森田様寄付金　学校図書館設置支援 （支援期間2016年度～2020年度）	1,380,314	0	574,138	806,176	
●カンボジア					
自治労岡山県本部　SCADPプレアビヒア児童保護施設支援 （支援期間2018年10月から2019年9月）	0	100,000	94,240	5,760	
岡山県関係職員労働組合連合　プレアビヒア奨学金基金事業　$36,334 （支援期間2016年12月から奨学金基金清算まで）	3,860,124	21,187	0	3,881,311	
自治労福岡県本部　SCADPプノンペン児童保護施設支援 （支援期間2018年4月から2019年3月）	300,000	0	300,000	0	
自治労大分県本部　SCADPプレアビヒア児童保護施設民族楽器修理費	8,000	0	8,000	0	
合計	**¥6,674,005**	**¥721,187**	**¥2,432,339**	**¥4,962,853**	

4. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

（1）事業費と管理費の按分方法

・共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、旅費交通費（人件費分）については、従事割合に基づき按分しています。

・共通する経費のうち、地代家賃、水道光熱費、リース料については、総額の30%を管理費に計上、70%を事業費（ベトナム、ラオス、カンボジアの3か国で3等分）に計上しています。

Financial statement 2018

財　産　目　録

特定非営利活動法人エファジャパン
全事業所

[税込]　(単位：円)
2019年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
(現金・預金)			
商品券	30,000		
現　　金	263,975		
一般会計	(49,307)		
収益事業	(214,668)		
普通　預金	11,044,982		
中央労働金庫	(7,940,272)		
三菱UFJ	(2,348,230)		
ラオス外貨預金	(229,785)		
ベトナム外貨預金	(4,235)		
三菱UFJ（収益）	(520,049)		
カンボジア外貨預金	(2,411)		
郵便振替口座	9,858,221		
定期　預金	2,172,900		
ラオス定期預金	4,032,711		
現金・預金 計	27,402,789		
(売上債権)			
未　収　金	282,510		
売上債権 計	282,510		
(棚卸資産)			
棚卸　資産	248,558		
棚卸資産　計	248,558		
(その他流動資産)			
前払　費用	451,087		
仮　払　金	828,986		
その他流動資産　計	1,280,073		
流動資産合計		29,213,930	
【固定資産】			
(投資その他の資産)			
敷　　金	1,440,000		
投資その他の資産　計	1,440,000		
固定資産合計		1,440,000	
資産の部　合計			30,653,930

《負債の部》

【流動負債】			
未　払　金	1,017,618		
預　り　金	252,043		
健康保険	(65,885)		
厚生年金	(111,630)		
雇用保険	(37,018)		
源泉所得税	(37,510)		
未払法人税等	70,000		
流動負債　計		1,339,661	
【固定負債】			
退職給付引当金	2,172,500		
固定負債　計		2,172,500	
負債の部　合計			3,512,161
正味財産			27,141,769

監査報告書

特定非営利活動法人エファジャパンの 2018 年度事業及び会計決算について、監査の結果、事業は適正に実施され、また会計決算については、活動計算書、貸借対照表及び財産目録を諸帳簿、証憑書類と対照精査し、正確に処理されていることを認めます。

2019 年 5 月 23 日

特定非営利活動法人エファジャパン

監事 遠藤幹夫 印

監事 松山整 印

特定非営利活動法人エファジャパン　2018 年度年次報告書
特定非営利活動法人エファジャパン　　2019 年 6 月 8 日
〒 102-0074　東京都千代田区九段南 3-2-2　九段宝生ビル 3 階
電話　03-3263-0337　　FAX　03-3263-0338　　E-mail　info@efa-japan.org
ホームページ　http://www.efa-japan.org　フェイスブック　https://www.facebook.com/efajapan.org


すべての人々に、力(ちから)を。
JFA
Japan